

# 香港会社の取締役：要件と義務、任命と解任

## 香港会社の取締役



いずれかの国の居住者。非居住者にはビザは不要。



成年（18歳以上）。



権利能力と行為能力を有する



犯罪歴なし



破産宣告を受けていない。

## 香港会社の取締役人数要件

私的株式有限責任会社（Limited by shares）の場合：

- ✓ 最低1名の取締役。
- ✓ 最大数は制限なし
- ✓ 少なくとも1名の自然人がこの職位にあることを条件として、法人が取締役となることができます。

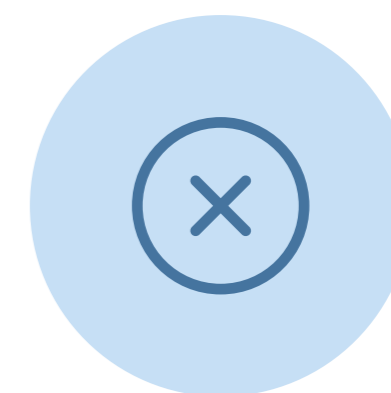
公開会社（public company）、公開会社を親会社とするグループに属する私会社、および保証有限責任会社（limited by guarantee）の場合：

- ✓ 最低2名の取締役、かつ自然人でなければなりません。
- ✓ 法人は取締役となることはできません。

## 香港における会社管理の特徴

### 義務的な居住地要件なし

取締役の義務を履行するために香港に所在する必要はありません。



### 国籍要件なし

取締役はどの国の市民でも構いません。



### 住所確認

取締役は自身の居住住所の確認を提供する義務があります。これは会社報告手続きの順守に必要です。



# 香港会社の最初の取締役の任命に必要な書類

## 必須書類:



身分証明書の写し



現在の居住住所を確認する文書の写し。



株主による第一回決議。



取締役職への就任同意書（Consent to act as a director）。

取締役が電子署名または書式NNC3に自署し、会社登録日から15日以内に会社登記所に提出する必要があります。

## 必要に応じての書類:



雇用契約（通常、香港居住者との間で）。



サービス提供契約（通常、香港非居住者との間で）。



学歴証明書。

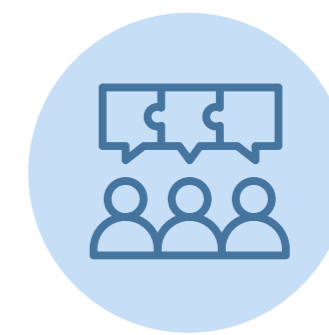


銀行口座詳細（給与支払い用）。

追記：なお、株主自身が取締役職に任命される場合、契約の締結や給与の支払いは必須ではありません。

## 香港における取締役権限終了の理由：

自己都合による退任。



会社の決定による解任。



会社の清算。



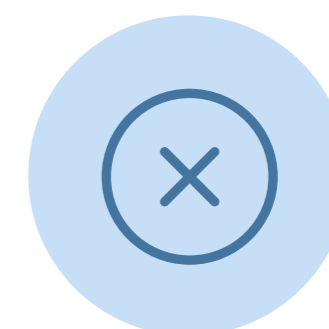
取締役の破産。



会議への6ヶ月以上の不出席。



行為能力喪失。



## 香港における取締役変更手続き：



会社定款の制限、特別手続きの確認。



会社条例および労働法典の遵守による現任取締役の権限終了。



新取締役に関する書類およびデータの取得。



新取締役任命に関する決議。



会社登記所へのND2A書式の提出。



会社の取締役登録簿の更新。



就任、権利と義務の学習。

## 香港会社の取締役の主な義務

### 法令遵守：

取締役は、会社が税法や会社法を含む香港のすべての法律を遵守していることを確認する義務があります。



### 株主に対する責任：

取締役は、会社の株主の利益のために行動し、利益相反を回避すべきです。



## 日常業務の管理：

事業運営管理、人事決定、外部パートナーとの連携。



## 企業倫理の遵守：

取締役は、倫理基準を遵守し、会社のすべての取引の透明性を確保する義務があります。



## 香港における取締役義務履行の11原則：

- 01 取締役は、誠実に、かつ会社全体の利益のために行動する義務があります。
- 02 取締役は、その権限を付与された目的のためにのみ使用しなければなりません。
- 03 取締役は、許可なくその権限を委任してはならず、独立して意思決定を行わなければなりません。
- 04 取締役は、その役割において相当な注意、技能、および慎重さを発揮する義務があります。
- 05 取締役は、個人的利益と会社の利益との間の対立を回避すべきです。
- 06 取締役は、会社が関与する取引における自己の利害関係を開示する義務があります。
- 07 取締役は、会社に損害を与える場合、その職位を私的利益のために利用してはなりません。
- 08 取締役は、承認なく会社の資源または情報を私的利益のために利用してはなりません。
- 09 取締役は、会社の承認なく、その職位に関連して第三者からの利益を受けてはなりません。
- 10 取締役は、会社の定款およびすべての採択された決議を遵守する義務があります。
- 11 取締役は、正確な会計記録の保持を確保し、会社が履行できない新たな信用債務を回避すべきです。

## 香港会社の取締役の主な権限

### 契約の署名：

取締役は、会社を代表して法的に有効な契約および合意書を締結する権利を有します。



### 口座および資産の管理：

財務および財産を含む会社資産の使用に対する管理。



### 国際市場における会社の代表：

取締役は、交渉や会議において会社を代表することができます。



### 人事管理：

採用、解雇、給与管理に関する意思決定。



### 配当金の分配：

取締役は、株主間での利益分配に関する意思決定を行う権利を有します。



## 香港会社の取締役権限の制限

取締役は、私的利益のためにその権限を使用することはできません。法律により、自身またはその家族が重要な利害関係を有する取引を、株主または取締役会との調整なく締結することは禁止されています。いかなる利益相反も申告されなければならず、取締役は、その個人的利益が会社の利益と矛盾する可能性のある状況を回避する義務があります。

## 防止賄賂条例（会社条例第201章）の規定は、会社の取締役に適用されます。

賄賂を提供または受け取る取締役は犯罪を犯します。

## 香港における取締役の責任の種類

### 行政責任：

報告書の期日内未提出またはその他の会社法違反に対する罰金。



### 刑事責任：

詐欺、収賄、データ隠蔽または権限濫用などの犯罪に対して。



### 資格責任：

取締役は、会社の利益に反する行動に対して資格を奪われる可能性があります。



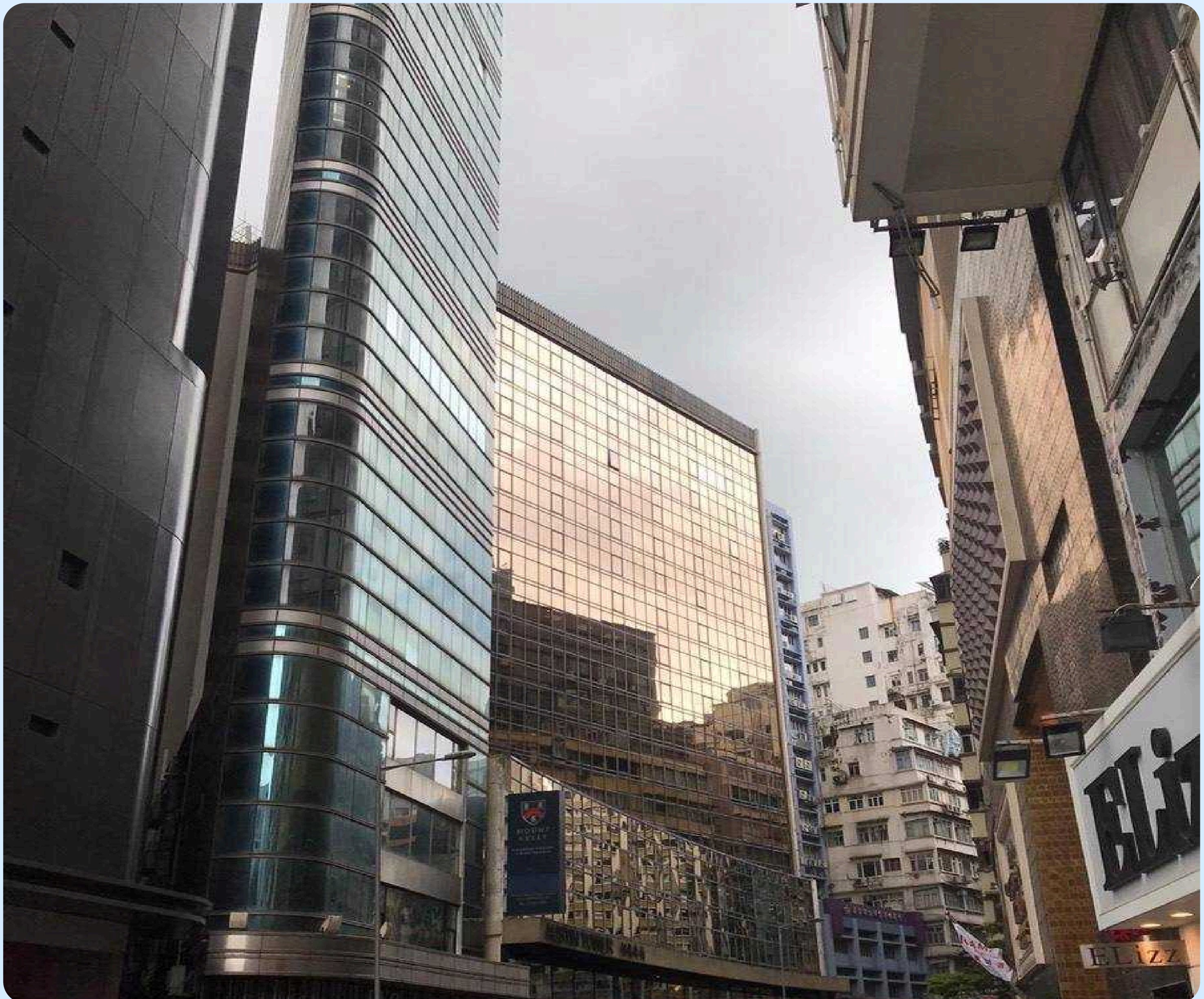
# CONTACTS

Vita Liberta Limited

Office room 68, 7/F, Woon Lee  
Commercial Building, 7 Austin Ave,  
Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong

 **+852 6841 6177**

**[legal@vitaliberta.com](mailto:legal@vitaliberta.com)**



**[www.vitaliberta.hk](http://www.vitaliberta.hk)**